

## 地域銀行の平成 30 年 9 月期決算の概要

### 1. 損益の状況（銀行単体ベース）

- 実質業務純益は、資金利益及び債券等関係損益の減少等により、前年同期に比べ、3.1%の減益。
- 中間純利益は、与信関係費用の増加等により、前年同期に比べ、29.8%の減益。

（単位：億円）

	28 年 9 月期	29 年 9 月期	30 年 9 月期	前年同期比
業務粗利益	23,240	21,959	21,462	▲ 497
資金利益	19,426	19,295	19,094	▲ 201
役務取引等利益	2,528	2,575	2,657	82
債券等関係損益	836	▲ 15	▲ 370	▲ 355
うち、債券等償却	▲ 5	▲ 26	▲ 10	16
経費	▲ 15,567	▲ 15,406	▲ 15,114	292
実質業務純益	7,672	6,553	6,348	▲ 205
与信関係費用(※)	▲ 166	138	▲ 1,799	▲ 1,937
株式等関係損益	592	1,513	1,417	▲ 96
うち、株式等償却	▲ 44	▲ 8	▲ 38	▲ 30
中間純利益	5,861	6,026	4,228	▲ 1,798

※ 与信関係費用について、正の値は益を、負の値は損を表す。

（参考）

	28 年 9 月期	29 年 9 月期	30 年 9 月期
貸出金（末残）	245.6 兆円	255.0 兆円	264.4 兆円

### 2. 不良債権の状況（銀行単体ベース）

- 不良債権額は 30 年 3 月期に比べ増加、不良債権比率も増加。

	29 年 9 月期	30 年 3 月期	30 年 9 月期
不良債権額	4.6 兆円	4.5 兆円	4.7 兆円
不良債権比率	1.78%	1.71%	1.74%

### 3. 自己資本比率の状況（銀行単体ベース）

- 国際統一基準行の総自己資本比率は、30 年 3 月期に比べ上昇。

- 国内基準行の自己資本比率は、30 年 3 月期に比べ低下。

（国際統一基準行：11行）

（国内基準行：94行）

	30 年 3 月期	30 年 9 月期
総自己資本比率	14.01%	14.22%
Tier1 比率	13.61%	13.80%
普通株式等 Tier1 比率	13.61%	13.80%

	30 年 3 月期	30 年 9 月期
自己資本比率	9.70%	9.68%

（注1）記載金額・比率は、四捨五入して表示。

（注2）28年9月期、29年9月期、30年3月期の集計対象は106行（地方銀行64行、第二地方銀行41行及び埼玉りそな銀行）  
30年9月期の集計対象は105行（地方銀行64行、第二地方銀行40行及び埼玉りそな銀行）

（注3）与信関係費用・不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。